

日本医労連 2004年度NO.5 2005. 2. 7

青年協ニュース

全国の取組みやチラシ・ニュース等をお寄せください！

日本医労連 FAX：03-3875-6270

ニュースやネタは... seinen@irouren.or.jp までお寄せください

*このニュースは各県と各県青年部の代表(分かる範囲で)に送っています。青年の会議で配るなど、多くの青年に渡るようご協力ください！

今年もよろしくお願ひいたします。

遅くなりましたが...



年末のインドネシア沖大地震と津波、年が明けてカリフォルニアでは大雨・山崩れ、そして日本でも新潟をはじめ中小規模の地震が続いています。しかし地球規模での助け合いも始まっています。日本医労連の青年も、今まで以上に全国に数万人いる仲間とのつながりを大事にして、2005年をいい年にしましょう！！

今年もよろしくお願ひいたしますm(__)m

日本医労連青年委員一同



インドネシア沖地震・津波募金にご協力を

インド洋沿岸諸国に約30万人の犠牲者を出した地震・津波。スーパーやコンビニの新潟・中越地震募金箱は、すでにインドネシア沖地震・津波募金に切り替わりました。日本医労連も、新潟の復興に向けた中・長期的支援と平行して、全労連が呼びかけるインドネシア沖地震・津波募金に取り組みます。青年も積極的に募金の呼びかけなどもして協力しましょう。

受付期間：2005年3月いっぱい

受付方法：中央労金本店 普通 5881014 日本医労連
宛に振り込んでください。青年部で取り組む場合は、是非
送り主を「〇〇県・労組 青年部」としてください！！

送り先：義援金の送り先はインドネシア、インド、タイ、スリランカなど、
おつきあいのある労働組合センターです。

全医労青年交流集會に 132 名が集結！

全医労青年部の 2 年に 1 回の青年交流集會、「ダイナマイト！ゼンイロウ 2004in 京都」が 04 年 11 月 25～27 日の 2 泊 3 日で開催されました。北は北海道から南は沖縄まで全国から 132 名が参加し、紅葉に映える京の街を堪能しました。

集會 1 日目はオープニングセレモニー、現地実行委員会による歓迎のあとは小泉首相の講演(実はコント・ザ・ニューズペーパーによる物まね)で盛り上がったあとホテルに移動し班別の顔合わせ、一日目の大交流会から夜の交流会へとなだれ込みました。2 日目は、ダイナマイト！ゼンイロウ恒例となりつつある市内オリエンテーリングへ。今回は、京都の名所をそれぞれ「幕末コース」「陰陽師コース」「嵐山コース」などとコースわけし、各班それぞれのコースをまわりながらお題を解いていくというルールで行いました。

参加した仲間は、おおむね楽しく京の街を堪能できたと好評でしたが、一方で「行きたいコースに当たれず残念だった」という意見もあり、次回に課題も残りました。また、「寺社が 4 時に閉まってしまうとは思わず前半遊びすぎてコースを回りきれなかった」という班も……。この班は、門前にいた関係者の方に答えを聞きだしたようですが、当然のごとく正解にたどり着くことは出来ませんでした。2 日目の晩も大交流会から流れて朝まで語り・遊び、3 日目の集會をもってお開きとなりました。(桶谷努青年委員・全医労本部)



04 年度第 1 回目青年委員会を開きました

日本医労連 04 年度の第 1 回青年委員会を 1/15 (土)・16 (日) を都内・医療労働会館で行い、代理参加も含め 6 全国組合・8 ブロック代表の委員各 1 名ずつと本部担当者 3 名、あわせて 17 名全員が出席しました。

各組織からの活動状況報告を受けたあと議論に。主な議題は 05 年春闘の取組みについて、学習交流集會について、全国アクトについてなどでした。2 日目午後には、日本医労連の組織共闘局との懇談も行い、補助機関(青年協・女性協のこと)に関する規定改正にともなって全国の青年の組織状況や要望などを伝えました。

05 春闘の取組みについては、04 年度方針に沿って内容を議論・補強しました。議論・補強した内容の文書を 1/21 付で発送しましたので、まだ見ていない場合は各全国組合・都道府県医労連にご確認ください。是非、青年部・委員会について話し合っ、取り組んでください！

学習交流集會は 5/28 (土)・29 (日) 東京都新宿区の久保で開催します。新人さんの目線に合わせたものにする、「安全・安心の医療」と「憲法」を柱とすることなどを決めました。次回 3 月の第 2 回青年委員会を経て案内文書を送付します。準備状況はできるだけニュースでもお知らせしていきます。ちなみに会場ホテルのある「久保」は「リトル KOREA」とも言われ、韓流ブームもあって最近注目されている、韓国料理店や韓国人、韓国好きな日本人が集まるエリアです。

全国アクトについては、財活や宣伝物、参加者組織などについて話し合いました。これから各ブロックで予定されている青年委員会でも、是非参加目標の設定や宣伝、財活への取組みについて相談し、取り組んでください！